

令和6年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校校定時制

教 科 ・ 科 目	保健体育・体育	2 単位	対象学年・組	4学年 選択者
教 科 書	最新高等保健体育(大修館書店)	教科担任	関内 朋洋	

1. 目 標 自分から積極的に練習を発案し、活動し授業を作っていく。生涯スポーツの態度と意識を養う。

2. 学習の到達目標 自分だけでなく、みんなで有意義・効果的に運動する。

6

3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	1. バスケットボール 2. バドミントン 3. バレーボール 4. 卓球 5. テニス 6. サッカー(フットサル) 7. ソフトボール	お互いの協調性や積極性を養う。ボール、バット、等の用具の安全確認とポール、グラウンド、その他の施設の整備等を行う。 感染症対策が必要な時期には、用具の使用や、人との距離など感染防止に十分注意する。
2 学 期	26 時間	1. バスケットボール 2. バドミントン 3. バレーボール 4. 卓球 5. テニス 6. サッカー(フットサル) 7. ソフトボール	お互いの協調性や積極性等を養う。 接触プレーが多いため、ルールやスキルの徹底学習とする。
3 学 期	20 時間	1. バスケットボール 2. バドミントン 3. バレーボール 4. 卓球 5. テニス 6. サッカー(フットサル) 7. ソフトボール	冬季にはいるため怪我(ねんざ、骨折、打撲)には特に注意を払い、グラウンド整備やゴールの安全確認をする。降雨時の副案も常に確認する。ボール数の確認や、後かたづけを必ず行う。

4. 学習者への注意

1. 欠席、遅刻、早退をしないようにし、授業を受けるマナーを守る。
2. 体調を整え、運動に適した服装で参加する
3. 自分のための運動だけに留まらず、他者と運動することの楽しさを味わえるようにする
4. 必要な感染症対策を実践させる。

5. 評価の観点・方法

1. 出席状況、授業態度、運動への取り組み方などを総合的に判断して評価する。